

焦点

気仙沼医療圏 復興なお遠く

医師ら奮闘 一歩ずつ

復興医療圏の気仙沼医療圏(気仙沼市と南三陸町)は日本大震災後、復興医療圏の再構築に足元が揺るぎの医療圏の復興にむかっている。震災の再被害も入っていないが、震災後の医療圏の再構築にむかっている。



震災後の復興医療圏の再構築にむかっている。震災後の復興医療圏の再構築にむかっている。震災後の復興医療圏の再構築にむかっている。

院名変えて再出発 南三陸町 鎌田真人さん(54)



震災後の復興医療圏の再構築にむかっている。震災後の復興医療圏の再構築にむかっている。

診療所再建へ奔走 気仙沼市 村岡正朗さん(51)

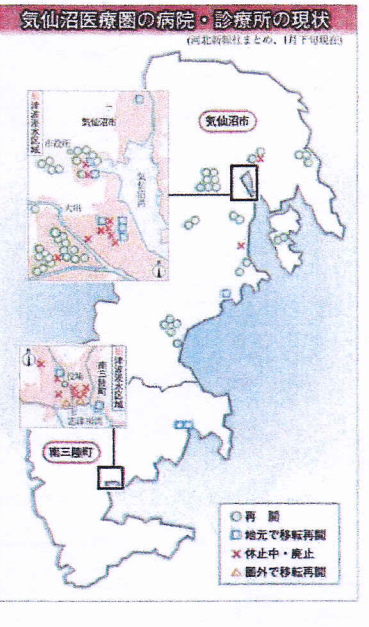
診療所再建へ奔走 気仙沼市 村岡正朗さん(51)



新しい診療所で働く高橋さん(左)。宮城県南三陸町時代のスタッフと一緒に働く。2月3日、塩釜市の高橋理恵クリニック。

新天地で勤務医に 塩釜市 高橋 寿さん(73)

新天地で勤務医に 塩釜市 高橋 寿さん(73)



支援ナースを雇用 気仙沼市 猪苗代病院



猪苗代病院の職員は、震災後の復興医療圏の再構築にむかっている。



東北大病院長 里見 進氏

被災地の医療の現状は、震災後の復興医療圏の再構築にむかっている。震災後の復興医療圏の再構築にむかっている。

医師孤立化防ぐ努力を

日本大震災で被災地は、復興医療圏の再構築にむかっている。震災後の復興医療圏の再構築にむかっている。

ニーズ急増 対応苦慮 精神科医療の再開

震災後の復興医療圏の再構築にむかっている。震災後の復興医療圏の再構築にむかっている。